

前回委員会で頂いたご質問への回答について

平成26年3月
中部電力株式会社

1. トーエネックの取引金額

- 配電請負工事契約におけるトーエネックとの平成24年度の取引金額は731億円となっております。
- そのうち工費が563億円(77%)、工事用材料費が168億円(23%)となっております。

(単位:億円)

		外 線	引込内線	地中線	合 計	比 率
取引金額		564	117	50	731	100%
内訳	工 費	448	81	34	563	77%
	工事用材料費	116	36	16	168	23%

○工事用材料費(腕金やステンレスバンドなど)は、当社において新規取引先の公募や仕様の見直し等により競争環境の整備を進め、その成果をトーエネックにおける調達に反映させることで競争拡大とコストダウンを進めております。

○工費(役務)については、今後も引き続きトーエネック以外の新規取引先の発掘等により、競争発注の拡大に向けて、環境の整備を進めてまいります。

【参考】トーエネックにおいて調達している工事用材料の競争化

2

- トーエネックにおいて調達している工事用材料の総調達額は168億円となっております。
- 平成25年度は、このうち配電外線工事向け工事用材料(116億円)について、当社において新規取引先の公募や仕様の見直し等により競争環境の整備を進め、トーエネックは可能なものから順次競争化を進めることで、▲4.4億円(▲3.8%)程度の効率化を実現いたしました。
- 平成26年度以降も引き続き、更なる競争拡大とコストダウンを目指すとともに、検討の対象を他の工事用材料にも広げてまいります。

【トーエネック配電外線工事向け工事用材料の調達規模と平成25年度における競争化実績】

(単位:億円)

調達規模(A)	H25年度競争化実績			
	競争調達額(B)	競争比率(B/A)	効率化額(C)	コスト削減率(C/A)
116	64	55%	▲4.4	▲3.8%

○取り組み具体例

◇新規サプライヤー発掘による競争拡大

ポリエチレン線カバー・腕金 等

◇仕様の標準化

ステンレスバンド 等

2. 当社仕様の開示による新規取引先募集(公募)について

主要品目数 (A)	うち、1社供給品 (B)	平成25年度 公募実施品目数 (C)	公募対象比率 (D)=(C)／(B)
2,400程度	570程度	38	約7%

- 当社が調達する主要品目は各部門において標準規格が定められており、その品目数は約2,400品目程度となっております。
- 主要品目の大半は複数社化されており、競争発注となっておりますが、一部品目は調達可能な相手先が一社もしくは限定的であるため、十分な競争効果が得られていないものもございます。
- 十分な競争効果が得られていない品目において、より競争効果を高めるため、平成25年度はまずは38品目を対象に公募を実施いたしました。結果、多数の取引先から応募があり、既存の取引先との競争を実施することで約4億円のコスト削減を見込んでおります。
- 平成26年度以降は、平成25年度の取り組みから得られた知見を活かして、対象品目を更に拡大し、競争環境の整備を進めてまいります。

3. 通信ケーブルの保有状況について

- 平成25年3月時点の電力9社（沖縄除く）の通信ケーブルの保有状況をお示します。
- ただし、当社は通信ケーブルを全て自社保有しておりますが、子会社で保有している電力会社もあるため、各社が実際に電気事業用に利用している通信ケーブルの設備量をお示しするものではありません。

◆ 通信ケーブルの保有状況（平成25年3月末時点、平成25年度 電気事業便覧より）

（単位：km）

	光ケーブル亘長 (A)	メタルケーブル亘長 (B)	通信ケーブル亘長 (A+B)
北海道	11,174	1,758	12,932
東北	3,826	34,428	38,254
東京	104,341	22,838	127,179
中部	35,657	12,857	48,514
北陸	5,698	1,484	7,182
関西	6,324	41,892	48,216
中国	1,113	22,368	23,481
四国	10,096	2,838	12,934
九州	15,500	7,343	22,843
9社合計	193,729	147,806	341,535